

# 当院における新型コロナウイルスの感染について

奈良県立医科大学附属病院

(令和4年2月6日(日)判明(最終報))

## 1. 経緯

2月6日に判明した、同一病棟における院内感染については、さらに入院中の患者さん35名、職員83名及び委託業者従業員4名の計122名(2回目含む)に対してPCR検査を実施し、新たに入院中の患者さん2名と職員(医療従事者)1名の感染が判明しました。感染者の累計は、患者さん6名及び職員(医療従事者)4名の計10名となり、感染状況からクラスターが発生したと考えられます。

このことから、感染拡大防止のため、当該病棟への新規入院の受入れを停止し、面会制限の強化、院内感染対策の強化などの対策を実施しました。

## 2. 病院の対応

当該病棟の入院患者さん及び職員に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されなかったことから、今回の院内感染事案は終結しました。当該病棟については、新規入院患者の受入れを再開しています。

なお、当院では引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

※ 本件問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 病院経営部

電話 0744-22-3051 (代表) 内線 5210、3211